

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第91号
平成29年8月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学部
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園



日本では五月十二日のフロレンス・ナイチンゲール生誕の日を「看護の日」と制定し、看護週間(五月十二日を含む日曜日)から土曜日までの一週間)に全国各地で「看護の心をみんなの心に」をスローガンに、さまざまな取り組みがされています。そこで、健康の護り手を育てている看護学部が地域の方々の健康教育・健康チェックなどを行うことで地域へ貢献し、さらには大学および看護学部の存在をもっと広く社会に発信し

ていこうという目的で、「看護フェスタ二〇一七 in 聖徳大学看護学部」を五月十四日(日)に開催しました。なお、本フェスタは、松戸市、松戸市教育委員会、松戸商工会議所に後援をいただきました。

心配だった天候も当日は曇りで比較的過ごしやすく、百四十名を超える来場者を迎えました。

オープニングセレモニーでは、水戸美津子学長補佐兼看護学部長が「認知症にならないために」をテーマに講演しました。また、本郷谷健次松戸市長も来場し、講演の最後に挨拶いただきました。

「看護フェスタ2017 in 聖徳大学看護学部」を初開催

INDEX	
学園	1
大学院・大学	2
短期大学	3
幼児教育専門学部	4
附属女子中・高	5
附属女子小・高	5
取手聖徳女子中・高	4
幼稚園	5
インフォメーション	3
	8
	7
	5
	5
	4
	4
	6

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新

ISO 9001
(教育の質マネジメントシステム)

ISO 14001
(環境マネジメントシステム)

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

七月二日(日)、松戸中央公園で「アートパーク10」が開催されました。十回目の節目となる今回の「アートパーク」には、千四百四名の親子が集まり、学生とアートな遊びを一日楽しみました。

「アートパーク」は大学と地域が連携し、公園の新たな活用法や、外遊びの重要性を提案してきました。回を重ねる毎に、認知度も徐々にながらってきました。昨年に引き続き千葉大学芸学部の下木研究室やPARRADISE AIR、市内の中学校五校の美術部から中学生と顧問の先生も参加しました。留学生、アイティストも交えた今回は、よりワークショップの内容



にも幅が出ました。本学の教員養成の学びと地域団体の持つノウハウのコラボレーションは、準備の段階から刺激し合い、新たな学習の場が生まれています。

今回、十四のワークショップが公園各所で行われました。学内からは児童学科のゼミ(大成ゼミ、関口ゼミ、西園ゼミ、被川ゼミ)や美術部、保育科から三団体(北沢グループ、永井グループ、岩崎グループ)が参加。地域団体(保育園きぼうのたからづばさ、まつど工房、じゅんびしつ、ハーモニ、まちづくり会議等)も楽しい企画を実施しました。また、昨年の経験者である四年生と児童学科児童文化コースの一年生が「おたすけ隊」となり、全体のサポートを行いました。

ワークショップは、段ボールで作った大きなカメレオンの下で絵具遊びをした「ハッピーカミレオン」(大成ゼミ)や、大切なものを入れる宝箱を制作した「みんなのたからじま」(北

沢グループ)や、つばさ、岩崎グループは「まつどでかくれんぼ」のパレードを行いました。また、児童文化コース一年生が授業で作った「アンケート回収ロボット」は中学生と運営し、好評でした。

「アートパーク」は今後も地域と大学が連携し、公園を核に松戸のマンパワーが集結するプロジェクトとして発展することが期待されます。



「ハッピーカミレオン」(児童学科大成ゼミ)

この後、来場者は、看護学部の演習室で、血圧測定、体脂肪測定、ストレスチェック、健康相談などの「健康

「講習会」を行ったり、AED講習や健康体操などの「講習会」を受講したり、ナイチンゲール資料や看護学部の授業風景の「展示物」などを見学しました。

来場した十代から八十代までの方々が、ニコニコと楽しそうに過ごしていました。スタンプラリーの景品もあり、皆満足そうな様子で会場を後にしました。

来場者アンケートには始末の方が回答し、学生の応対の良さ、設備の素晴らしさを賞賛いただき、聖徳大学に看護学部があることが知れて良かったといった感想もありました。



川並弘純学長(左)、星野順一郎市長(中)、倉部俊治教育長(右)

聖徳大学並びに聖徳大学短期大学部は、七月十二日(水)、我孫子市(星野順一郎市長)と、地域の課題に関して連携協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的とした連携協力の関係に関する協定を締結しました。

また、同日、我孫子市教育委員会(倉部俊治教育長)と、教育の課題に関して連携協力し、相互の教育の充実と発展に寄与することを目的とした連携協力の関係に関する協定を締結しました。

「大学の持つ知見を市民に提供し、地域の教育力向上に貢献したい。また、保育士の確保や特別支援教育の充実など地域のニーズに添えたい」と意欲を示しました。星野市長は、「大学の専門家としての様々な知見を我孫子の市民、市職員及び学生にも拡大して、街づくりなどに活かしていきたい」と期待を寄せました。



「講習会」を行ったり、AED講習や健康体操などの「講習会」を受講したり、ナイチンゲール資料や看護学部の授業風景の「展示物」などを見学しました。



川並弘純学長(左)、星野順一郎市長(中)、倉部俊治教育長(右)

我孫子市役所議会議事室第一委員会室で行われた締結式には、星野順一郎市長、倉部俊治教育長、青木章副市長、蒲田知子教育委員、本学から川並弘純学長、増井三夫副学長等が出席し、地域社会の発展と人材育成並びに教育の充実・発展を目指すことで合意しました。

挨拶の中で川並学長は、「大学の持つ知見を市民に提供し、地域の教育力向上に貢献したい。また、保育士の確保や特別支援教育の充実など地域のニーズに添えたい」と意欲を示しました。星野市長は、「大学の専門家としての様々な知見を我孫子の市民、市職員及び学生にも拡大して、街づくりなどに活かしていきたい」と期待を寄せました。

我孫子市・我孫子市教育委員会と 連携協力に関する協定を締結

聖徳大学並びに聖徳大学短期大学部は、七月十二日(水)、我孫子市(星野順一郎市長)と、地域の課題に関して連携協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的とした連携協力の関係に関する協定を締結しました。

ようこそ先輩 第十回 教職経験者懇談会

六月三日(土)、聖徳大学を卒業して学校現場で活躍しておられる先生方をお迎えして、「ようこそ先輩第十回 教職経験者懇談会」を開催しました。今年の四月に卒業された先生方を中心に二十九名が参加してくださいました。在校生は百二十四名が出席しました。

開会にあたって、川並弘純学長から温かい歓迎のご挨拶をいただきました。また、増井三夫副学長をはじめ多くの先生方のご臨席もいただきました。

懇談会では、はじめに四人の卒業生に実践報告をしていただきました。

一人目は、埼玉県吉川市立吉川小学校教諭の横須賀咲先生です。先生は小学校教員養成コースご出身です。「子供たちと向き合う毎日から」と題して、子供たちの生活の様子、学校の研究の内容、在校生への期待などを語っていただきました。二人目は、千葉県松戸市立松飛台小学校養護教諭の金井 柚利香先生です。先生は社会福祉学科養護教諭養成コースご出身です。「養護教諭という職について」と題して、養護教諭の仕事の内容、教職員との連携の在り方、養護教諭を目指す在校生へのメッセージなどを



第10回「教職経験者懇談会」

語っていただきました。三人目は、東京都足立区立古千谷小学校教諭の長谷川 桃子先生です。先生は、音楽総合学科音楽教員養成コースご出身です。学級担任として子供たちとの関係づくりで気を付けている事柄、ご自分が開発されたユニークな「じゃんけんゲーム」の紹介などをさせていただきました。四人目は、千葉県佐倉市立白井西中学校教諭の稲埴玲奈先生です。先生は人間栄養学科ご出身

で、家庭科教員として採用された方です。ご自分がなぜ教員になろうと思ったのか、教員に必要な資質は何かなどを語っていただきました。

このあと、卒業生一人ひとりが自己紹介を兼ねて学校の様子を伺いました。皆さん自信をもって確かな歩みを進めておられることが分かりました。

今回の懇談会は、聖徳大学を卒業されて活躍されている先生方と在校生との交流を図るとの趣旨から、出身学部等を問わず「オール聖徳」として開催した所に特色があります。

参加した在校生からは「教職に就きたいという気持ちの方がより強くなった」などの感想が寄せられました。記念撮影のあと例年のごとく地



第10回「教職経験者懇談会」

で、家庭科教員として採用された方です。ご自分がなぜ教員になろうと思ったのか、教員に必要な資質は何かなどを語っていただきました。

このあと、卒業生一人ひとりが自己紹介を兼ねて学校の様子を伺いました。皆さん自信をもって確かな歩みを進めておられることが分かりました。

今回の懇談会は、聖徳大学を卒業されて活躍されている先生方と在校生との交流を図るとの趣旨から、出身学部等を問わず「オール聖徳」として開催した所に特色があります。

参加した在校生からは「教職に就きたいという気持ちの方がより強くなった」などの感想が寄せられました。記念撮影のあと例年のごとく地

音楽大学・音楽学部がプレゼンテーション

六月十一日(日)、「音楽大学 音楽学部体験フェア2017」で二〇一七「有楽町朝日ホール」で開催され、本学音楽学部も「音楽力が人間力になる」聖徳ブランドのアンサンブルを将来の強みに」と題してプレゼンテーションを行いました。

まず、器楽コースピアノ専修三年の水野沙六花さんと北川森央先生がブーランクのフルートソナタを演奏しました。続いて森島英子先生がこのアンサンブルをレッスン。森島先生は、相手の音楽と自分の音楽の両方に耳を傾けて、互いに息



左から、森島英子先生、水野沙六花さん、北川森央先生

幼児教育経験者懇談会 「ようこそ先輩」を開催

五月十四日(日)、大学児童学部、短大保育科を卒業して幼稚園や保育所などで活躍している先輩を招き、平成二十九年幼児教育経験者懇談会「ようこそ先輩」を開催しました。

午前の部は、卒業三〜五年目の先輩が二十九名、卒業一年目の方三十名が参加。まず、先輩代表四名から一年目をどう乗り切ったかについての話がありました。その後のグループトークでは平成二十八年卒業生が現状を話したり、先輩からアドバイスをもらったりしながら活発に意見交換をしました。

この三月の卒業生からは、

「みんな同じような悩みを持っていて」「先輩や同期と話す中で明日からの保育に見通しを持つことができ」「明日から頑張ろうと思っただ」などの感想が聞かれました。

午後は、卒業三〜五年目の先輩三十三名、在学生(児童学科四年生、保育科二年生)三百二十八名が参加しました。在学生が公立の幼稚園・保育所などの職務内容への理解を深め、就職への見通しを持てるように、先輩の代表三名から園選びや就職面接のコツ、現場の魅力について話を聞き、その後グループトークをしました。



開会の挨拶

「新卒の皆さんのお話を聞くことで、園での先輩としての関わり方について考えることができ」「若手の指導にこの会で得たことを生かしていきたい」「自分自身を振り返ることができた」「在学生がとてもしっかりと取り組んでほしい」といった声も聞かれました。

このたび、心理教育相談所所長を拝命いたしました。新任地におきまして、このような重責を担うこととなり、身の引き締まる思いであります。

社会情勢の急速な変化に伴い、心理・福祉的な課題は蓄積する一方であります。特に、社会的に弱い立場にある者たち(例えば、子ども、高齢者、ハンディキャップを抱える人など)に対する心理的ケアや福祉サービスの充実が望まれています。

研究所リレー連載

就任のご挨拶



山口 豊一 所長

このたび、心理教育相談所所長を拝命いたしました。新任地におきまして、このような重責を担うこととなり、身の引き締まる思いであります。

社会情勢の急速な変化に伴い、心理・福祉的な課題は蓄積する一方であります。特に、社会的に弱い立場にある者たち(例えば、子ども、高齢者、ハンディキャップを抱える人など)に対する心理的ケアや福祉サービスの充実が望まれています。

所長の伝言板 第33回

心理教育相談所

心理教育相談所におきましては、歴代の相談所所長の取り組みの精神を受け継ぎ、地域との連携、大学院生

心理講座「教員のための心理学」

六月十七日(土)、本学十号館十二階にて聖徳大学心理教育相談所、聖徳大学心理・福祉学部心理学科 主催「心理講座」教員のための心理学」が開催されました。

聖徳大学心理・福祉学部心理学科長の菅沼憲治先生からは、相手を立てつつ自己表現するアサーティブ行動に焦点を当てた「すこやかなアサーション」、聖徳大学心理教育相談所所長の山口豊一先生からは困難をもっている児童生徒をどのように理解し、どのように支援していくかについて、「発達障害のある児童生徒の理解と援助」の講話がありました。

受講された方からは、「学



菅沼憲治先生



校教育実践に役立つヒントがたくさんありました」「アサーションについてより詳しく知ることができて良かったです」等の感想と共に、発達障害児に対する指導の経験談や、アサーションについてより詳しく聞きたい等、今後の心理講座にも期待が寄せられました。

「東京聖徳学園創立八十周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

平成二十九年五月〜六月(寄付分)

ご協力ありがとうございます

●取引業者関係	●香和会関係
一〇〇,〇〇〇円 セントラルライフ株式会社	一〇〇,〇〇〇円 森田 節子 様(四五〇,〇〇〇円)
三〇〇,〇〇〇円 株式会社大江本家	二〇〇,〇〇〇円 大杉 和枝 様(二五〇,〇〇〇円)
代表取締役 大江 友広 様	鈴木 初枝 様(一〇〇,〇〇〇円)
二〇〇,〇〇〇円 株式会社創美アメニティ	横田 和子 様
代表取締役 山形 晴樹 様	一〇〇,〇〇〇円 池田 多恵子 様(五〇,〇〇〇円)
二〇〇,〇〇〇円 花喜園	内田 真由 様
代表 花木 常明 様	間木野 仁美 様(二六,〇〇〇円)
株式会社丸協	矢部 道子 様
代表取締役 新堀 信永 様	五、〇〇〇円 嶋津 美智子 様(二五、〇〇〇円)
一〇〇,〇〇〇円 株式会社エコマックス	松永 直美 様
代表取締役 高橋 栄一 様	山崎 かおり 様
(二三〇,〇〇〇円)	●教職員関係
●大学後援会関係	一、〇〇〇,〇〇〇円 川並 知子 様(五〇〇,〇〇〇円)
五〇〇,〇〇〇円 星野 伸之 様	七、五〇〇円 椎名 仙卓 様(二〇七,五〇〇円)
二、〇〇〇,〇〇〇円 田代 和子 様	九、〇〇〇円 鈴木 正和 様(二〇二,〇〇〇円)
(二、〇〇〇,〇〇〇円)	三、〇〇,〇〇〇円 皆川 健一 様(五〇,〇〇〇円)
二〇〇,〇〇〇円 瀬名波 栄啓 様(三〇,〇〇〇円)	三、〇〇,〇〇〇円 匿名希望者合計
一〇〇,〇〇〇円 小松 勝子 様	(三、七、〇〇〇円)
	※()内は累計額

■ご寄付のお申し込みについて■
 お電話またはホームページからお申込みください。募金係より募金趣意書、払込用紙をお送りいたします。

■お問い合わせ先■
 東京聖徳学園創立80周年記念事業募金係
 TEL. 047-365-1111(代)
 ホームページアドレス
<http://www.seitoku.jp/bokin/> **検索**

(注) 公開をご希望されない方については、掲載していません。コンビニエンスストアよりお振込みされた方は、匿名の取り扱いにさせていただきます。ご芳名の掲載を希望される方は、お手数ですが創立80周年記念事業募金係までご連絡ください。

平成29年5月1日から6月30日までのご寄付分を掲載しております。

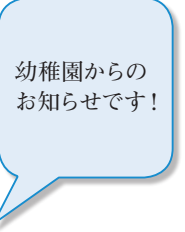
合計 三四件	二、五二八、五〇〇円
累計 三、三五八件	七六二、九〇九、八九一円

募金だより

バスキャッチで時間をキャッチ!

お子様の急な発熱に、病院の受診手配や幼稚園への欠席連絡、ご自身の職場への連絡など、忙しい朝の時間を過ごされた経験をお持ちの方は、いらっしやいませんか? 小さなお子様がいらっしやる方から、「幼稚園への急な連絡は、電話をするタイミングが難しい」とのお話を伺いました。難しいと感じる理由も、時間的な配慮や連絡ができるタイミングに車や電車で移動中だからと様々です。聖徳学園の七つの幼稚園では、そんな保護者の方々の利便性を考え、「バスキャッチ(れんらくアプリ)」と呼ばれる連絡システムを導入しています。このシステムは、時間や場所に関係なく、お手元のスマートフォンや携帯電話からお子様の欠席、遅刻連絡の手続きをすることが出来ます。また、幼稚園からのお知らせや行事の出欠連絡、各種申込みができて、ちょっとした空き時間を有効活用できると、保護者の皆様から好評をいただいています。送迎バスでは、「バスキャッチ(れんらくアプリ)」という名前のとおり、GPSによる現在地お知らせ機能や到着前通知が喜ばれています。

このように、ご家庭と幼稚園とのタイムリーなコミュニケーションは、お子様の成長を見守り、よりきめ細やかな保育の環境づくりに繋がっています。幼稚園では積極的に新しい取り組みに挑戦し、より良い保育のため日々改善を積み重ねています。皆様からのあたたかいご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



「ノートテイク」セミナー開催 先輩に学ぶ、実践的なノートテイクの手法

大学・短大一年生にとっては、高校までとは異なり、授業も九十分となり、先生の説明をどのように聞き取り、ノートにまとめるかなど、不安や戸惑いも多いことと思います。

ラーニングデザインセンターでは、春学期試験まで一カ月となった六月半ば、一年生を対象としたノートテイクに関するセミナーを開催しました(全学部)。学生が参加できるように、同一内容で四回実施。

セミナーは二部構成とし、前半ではノートテイクに関するコツを、四つのキーワード(分ける、囲む、整理する、作る)をもとに解説し、見やすいノートのレイアウトを紹介しました。また、後で見返しやすいようにするには、検索性、正確性、補完性、再現性、視認性、一覽性にすぐれたノートをつ

① シラバスをノートのページ目に貼りつける
 ② 前のほうに席をとる
 シラバスには、到達目標などのほか、評価基準も記載されており、先輩たちは常にシラバスに立ち返っており、復習、試験対策を行っていました。

後半は、先輩より、自分のノートを披露しながら、授業の受け方、まとめ方のコツなどを紹介してもらい、参加学生からの質問に答えられました。

この度のセミナーでは、八名の先輩学生に協力してもらい、ノートテイクに限らず、授業の復習法、授業を受ける際の心構えなども紹介してもらいました。こうした先輩たちと共通していたことを二つ、ご紹介しておきます。

① シラバスをノートのページ目に貼りつける
 ② 前のほうに席をとる
 シラバスには、到達目標などのほか、評価基準も記載されており、先輩たちは常にシラバスに立ち返っており、復習、試験対策を行っていました。

また、後ろのほうだと、どうしても聞き取りにくい、黒板が見づらいなどから、座席も前方のほうで聞いているようです。いずれも当たり前のことですが、なかなか習慣化できるものではないかもしれません。

一年生の皆さんには、こうした先輩方のよい行動を習慣化するとともに、このたびのノートテイクのコツを早い時期に身につけていただ



ノートを見せてもらいながら、先輩のアドバイスを熱心に聞く後輩たち

第一回看護学部臨地実習指導者研修会を開催



五月二十七日(土)、平成二十九年年度聖徳大学看護学部第一回臨地実習指導者研修会が看護学部において開催されました。

研修会は、本学の実習施設の臨床指導者を対象として、「実習環境を整えるとは」をテーマに行われました。

水戸美津子学長補佐、看護学部長の挨拶と講義、看護高等教育行政と最新動向のあと、ひきつづいて看護学部教員による「聖徳大学のカリキュラム」、「看護基礎教育における臨地実習の位置づけ」、「現代の青年(学生)を理解するため」の講義が行われました。また、出席者は、看護学部教員を含めたグループに分かれて、グループワークを行いました。

グループワークでは、各実習施設の指導体制や実習受け入れの現状、学生の指導事例についての活発な議論が行われました。グループ討論後の全体発表では、実習環境を整えるためには、大学と実習施設間の情報の共有とさらなる連携の重要性が再確認され、出席した臨地指導者と教員にとって有意義な研修会となりました。

学内合同企業就職説明会を開催



六月二十二日(木)・二十三日(金)の両日、「第二回学内合同企業就職説明会」を開催しました。

幼稚園実習・保育所実習を終えて

初夏の爽やかな五月、六月に、日頃の学習成果を主体的、実践的に学ぶため、幼稚園教諭免許取得を目指す学生四百二十七名は、三十九の外部委託幼稚園で、また、保育士資格取得を目指す短期大学部保育科の学生二百六十名は、三十の保育所でそれぞれ実習を行いました。

実習期間中に教員は分担して巡回指導をしますが、今回は、その際に、本学と松戸市で協働制作した「松戸市食育かるた」を家族を持参し、大変好評でした。学生は、実習での幼児との関わりは楽しみにしているものの、指導案や実習日誌の作成等、不安が山積みの中で、事前指導を熱心に受講し準備を万全に整えて実習に臨みました。

実習中は、睡眠時間は平均四時間、各園(所)の様々な行事にも参加させていたが、実習終了後は、日焼けした顔で大学へ戻ってきた学生の一人ひとりが満足感にあふれていました。夢の実現に向けて努力している成長した学生の様子に実習指導のやり甲斐を感じる教職員一同でした。

実習支援課 (実習支援課) 実習中は、睡眠時間は平均四時間、各園(所)の様々な行事にも参加させていたが、実習終了後は、日焼けした顔で大学へ戻ってきた学生の一人ひとりが満足感にあふれていました。夢の実現に向けて努力している成長した学生の様子に実習指導のやり甲斐を感じる教職員一同でした。

実習支援課 (実習支援課) 実習中は、睡眠時間は平均四時間、各園(所)の様々な行事にも参加させていたが、実習終了後は、日焼けした顔で大学へ戻ってきた学生の一人ひとりが満足感にあふれていました。夢の実現に向けて努力している成長した学生の様子に実習指導のやり甲斐を感じる教職員一同でした。

実習支援課 (実習支援課) 実習中は、睡眠時間は平均四時間、各園(所)の様々な行事にも参加させていたが、実習終了後は、日焼けした顔で大学へ戻ってきた学生の一人ひとりが満足感にあふれていました。夢の実現に向けて努力している成長した学生の様子に実習指導のやり甲斐を感じる教職員一同でした。

実習支援課 (実習支援課) 実習中は、睡眠時間は平均四時間、各園(所)の様々な行事にも参加させていたが、実習終了後は、日焼けした顔で大学へ戻ってきた学生の一人ひとりが満足感にあふれていました。夢の実現に向けて努力している成長した学生の様子に実習指導のやり甲斐を感じる教職員一同でした。

企業の採用活動は三月からスタートし、六月から選考が始まっており、本学生からも早期就職内定の報告が増えています。一方で、売り手市場といわれる環境ではありますが、大手・準大手を中心に厳選採用の傾向は変わらず、就職環境はまだまだ厳しい状況が続いております。そこで、学生が業種・職種の視野を広げ、企業との出会いを一つでも多く取り持つべく、合同説明会を実施しました。

昨年度に引き続き二日連続で開催し、採用意欲の高い企業三十一社と、まつど新卒応援ハローワークに参加いただきました。大学四年生・短期大学部二年生七十名、そして大学三年生十八名の合計八十八名が熱心に説明を聞いていました。企業の方からは、「採用したい学生がいたので、是非会社説明会に来てほしい」という声も聞かれました。

学生が、この説明会をきっかけに積極的に就職活動し、就職内定を獲得できるよう支援していきます。

学外研修Ⅱ(北海道研修旅行)報告

期間：一班六月十一日(日)～六月十七日(土) 二班六月十八日(日)～六月二十四日(土)

保育科第一部二年生と第二部三年生、総合文化学科二年生を対象とした学外研修Ⅱ(北海道研修旅行)は滞りなく終了しました。初日の札幌での結団式では、川並弘純学長から研修の目的や自己管理の大切さ、北海道の雄大な自然・文化を学び、体験してほしい等の話がありました。

ここでは一班の研修の様子を報告します。二日目に、今年から行程に加わった旭山動物園へ行き、他の動物園では見られない、動物が野生のありのままの行動やしぐさを見せ

かわりにについての話を聞きました。六泊七日の行程を通じて、他人に対する思いやり、社会生活の知識を学ぶことができました。



三日目には摩周湖へ行きました。「霧の摩周湖」とも呼ばれますが、当日は天候にも恵まれ、美しい湖畔を見ることができました。その後、渡辺体験牧場では乳搾り体験やえさやり体験、トラクター乗車体験をしつつ、同牧場の渡辺氏から人と牛のか

かわりにについての話を聞きました。六泊七日の行程を通じて、他人に対する思いやり、社会生活の知識を学ぶことができました。

監督の部屋 23 聖徳大学陸上競技部

千葉県陸上競技選手権大会で入賞! 関東陸上競技選手権大会出場権獲得!



中央が早乙女選手

6月24日(土)に開催されました第70回千葉県陸上競技選手権大会 女子10000mにおいて早乙女 遥夏選手(児童学部 3年)が5位に入賞を果たしました。なお、この大会は関東陸上競技選手権大会の予選を兼ねており、下記の本戦の出場権を獲得しました。

今後の主な出場予定の大会は下記の通りです。

- ▶8月18日(金) 第90回 関東陸上競技選手権大会 神奈川県 相模原ギオンスタジアム
- ▶9月15日(金)～17日(日) 第28回 関東学生新人陸上競技選手権大会 神奈川県 相模原ギオンスタジアム
- ▶9月24日(日) 第23回 関東大学女子駅伝対校選手権大会 千葉県印西市千葉ニュータウン周回コース

いよいよ夏本番です! 聖徳大学陸上競技部は夏期強化合宿を経て9月24日(日)に開催される関東大学女子駅伝で上位を目指します。選手たちへ熱いご声援をお願いします。

詳細は聖徳大学陸上競技部HP <http://www4.hp-ez.com/hp/seitokuriku/page6>

幼児教育専門学校

保育表現研究発表会 開催

七月一日(土)、聖徳大学体育館にて、第五十六回保育表現研究発表会が開催されました。

保育表現研究発表会は、十一月「児童文化研究発表会」、十二月「グループ研究発表会」と同様、三大研究発表会に位置づけられています。

今回の発表会では、「専門体育(創作舞踊)」「児童文化I(表現あそび)」の授業の発表を行いました。昨年の発表は、あいにくの雨模様ではありましたが、これまでの練習の成果を発揮したいという明るい表情が見られ、二年生になった学生たちがとても頼もしく感じました。

創作舞踊は約一年近く、また、表現あそびは半年近く、学生たちが努力を積み重ねてきました。授業の合間や放課後の練習、クラスでの意見のぶつかりもあつたと聞いています。二部生は、仕事と通常の授業の両立をはかりながら、クラスで協力し助け合いながら、この発表会を迎えることができました。



附属女子中学校・高等学校

体操競技部、

関東予選を終えて

本年度、体操競技部は中学生三名、高校生五名、計八名の部員でスタートしました。毎日放課後、どの選手も真剣に、そしてはつらつとしてトレーニングに取り組んでいます。トレーニングの時間は毎日約二時間半で、全国の強豪チームと比較すると少ないですが、日ごろの努力と小さな工夫の継続で千葉県の上位を目指しています。

本年度は個人での関東大会出場を目標に昨年度から頑張ってきましたが、先日の関東大会千葉県予選ではチーム選手権第四位で、個人でも関東大会への出場はなりませんでしたが、県総体があ

り、その後国体予選、中学総体と続きます。一つ一つの試合を丁寧に行い、さらに上位の大会を目指して努力していきたいと思っております。今後も皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。



しかし、今回の大会では一年間積み上げてきたものが演技となり、形になり、技術的にも大きく向上したと感じています。その結果、関東大会まであとわずかかというところまで来たように思います。来月には県総体があ

オーストラリア 修学旅行を終えて

五月十九日(金)から二十四日(水)まで、中学三年生がオーストラリア修学旅行へ行ってきました。今回の目的は①実践的英語の基礎能力の取得②外国の方との交流を通して国際感覚を養う③オーストラリア内の観光・体験を通して見聞を広める、という三点です。

楽しみにしている生徒も多かったのですが、ファームステイが不安だという声も聞こえてきました。しかし、終わってみるとほとんどの生徒が、ファームステイをもう一泊したいとか、

帰りたくないという声に変わっていました。ファームステイ先のホストファミリーからは、「聖徳の生徒だったから毎年受け入れたい」など、多くのお褒めの言葉を頂きました。

最終日のホテル出発は朝五時二十分。夕食後には学年委員が集まり、集合に遅れないための作戦会議を行うなど、修学旅行中にいろいろな場面で各クラスの委員長や班長がリーダーシップを発揮し、生徒の成長した姿が多く見られたことが本



最後にになりましたが、たくさんの方の支えがあり、修学旅行を無事に終えることができたことを感謝いたします。

取手聖徳女子中学校・高等学校

オーストラリア 修学旅行

修学旅行

五月十九日(金)から二十四日(水)まで中学三年生はオーストラリア修学旅行に行ってきました。期間中は天候にも恵まれ、さまざまな体験を通して異文化に触れることができました。中でも二泊三日のファームステイの体験は生徒にとっても貴重で、忘れられない思い出となりました。あつという間の六日間でしたが、生徒たちは英語への興味関心が高まったことはもちろんのこと、日本の良さも再確認できたようです。

結団式でのスピーチより

3rd year, A class Saito Mizuka
Hello everyone. I'm Mizuka Saito.
Did you have a good time with your host family? I had a really good time.
I was very nervous to talk with my host family in English. However, we communicated somehow. They were very kind to me and my friends.



I learned about Australian life and culture. I'll talk about two experiences.
First, I learned English pronunciation. My host family has a dog. I thought that the dog's name was "Heizo," but actually "Hazel."
Second, I learned the importance of nature. My host family had many trees, so the air was clean and we could see stars clearly. I thought that we must protect nature.
Everyone, do you like animals? Tomorrow, we are going to visit Taronga Zoo. There are many kinds of animals at the zoo. Koalas, kangaroos and wombats are very cute. Let's enjoy them and use our English skills to learn. Tomorrow will be our last day, so let's make great memories together.
Thank you for listening.

第三十五回

体育祭

今年の体育祭は、梅雨時期の六月十日(土)に実施しました。終日練習に入り、一日だけ小雨が降り、予定を変更しましたが、体育祭当日は、晴天で程よい風の中、実施することが出来ました。

実施種目は、合計十八種目を行いました。競技の最初にラジオ体操を行い、ウォーミングアップを競技に取り入れています。そして中学の徒競走、中学生・高校が学年別に競技を行い、高校生のクラス対抗リレー予選に続き、午前中最後は、クラス対抗長縄跳びを行いました。お昼は色とりどりのテントやパラソルの中で家族と一緒に昼食を食べて



いきました。午後、全校生徒による応援合戦から始まり、中高生らしいダンス応援を演じました。その後、学年種目が行われ、クラス対抗リレーが行われました。中学の部のリレーは、一年A組・二年A組・三年A組の三チームで走りましたが、優勝は素晴らしいバトンパスをした一年A組でした。高校の部は、六年A組の優勝でした。

最終種目は大玉送りです。この時点では、応援合戦と大玉送りの結果が加点されていますが、途中までの得点は百八十点の同点でした。



附属小学校

望月校外学習で育てたもの

本校では開校以来、全学年が宿泊学習を体験します。今年度は六月五日(月)～十一日(日)までの間に一年生が二泊三日、二・六年生が三泊四日、お世話になりました。

この校外学習のめあては自然の中での体験や共同生活の体験を通し、今後役立つ経験・知識を身に付けること、感謝・思いやりの心に磨きをかけていくことでした。特に、高学年が低学年のお世話をしっかりとし、ふとんの敷き方を丁寧に教えてくれたため、信頼関係が深まり、まるで兄弟のよう

に過ごすことができました。二年生は学年活動として「マスのつかみどり」を行いました。いけすの中に入ってみるとマスの泳ぎの速さにびっくり。なかなかつかめず、つかんでもすぐに逃げてしまうマスの姿から生きるために一所懸命なのだと感じたようです。つかまえたマスはお昼に塩焼きにしてみました。一人一匹、マスの命をいた

同窓会連合会「聖徳学園菊水会」

第十五回評議員会開催

六月三日(土)、聖徳大学十号館(生涯学習社会貢献センター)にて、聖徳学園菊水会第十五回評議員会および懇親会を開催いたしました。

聖徳学園菊水会は、幼稚園から大学院までの各同窓会、卒業(園)生相互の連絡及び親睦を図ることを目的として聖徳学園創立七十周年を機に組織された同窓会連合会で、会員数は約十六万人です。

当日は二十五名の評議員が出席し、開会にあたり川並弘純会長から、「各学校の卒業生が集まり、意見交換をすることで学生の活性化にも繋がり、このような会を持つことは大事なことだと思っております」と謝意を述べました。

評議員会では、平成二十八年度収支決算・事業報告、平成二十九年年度収支予算・事業計画の協議が行われ、本年度の事業計画として、会員研修会の実施、周年記念式典への寄付、卒業(園)生への記念品贈呈、各同窓会イベントにおけるクリアファイルの配布が承認されました。

今後も、同窓生が生き生きと社会で活躍できるように、支援活動を続けてまいります。皆さまのご協力とご支援をどうぞよろしくお願いたします。



第15回評議員会(10号館11階会議室にて)

幼稚園短信

聖徳大学附属第二幼稚園 附属小学校見学

六月六日(火)、松組の園児が楽しみにしていた、聖徳大学附属小学校見学がありました。この附属小見学のねらいは小学校進学への期待を高めることもあり、ですが、附属小学校と幼稚園との連携を密にすることも含まれております。

附属小学校に到着すると、小学一年生が拍手で迎え入れてくれました。その中には昨年まで幼稚園で遊んでいた一年生もあり、引率していた教員も卒業生の大きな成長を感じとてうれしく思いました。一緒に歌つ

たり踊ったりしたあとは、小学校で学校ごっこ。国語の教科書を使って声を出しながら楽しい雰囲気の中、授業が進められました。園児はとても熱心に先生の話を聞き、はつきりと返事をする姿が印象的でした。その後は体育館で遊び、食堂でお食事を頂きました。高学年の児童からやさしく声をかけてもらい、また、食事の準備をしてくれた姿に園児たちは少しびびりつつも、楽しそうでした。

例年第二幼稚園から附属小学校へ入学する園児は八名前後であり、今年度は四十八名の卒



聖徳大学附属幼稚園 「たくさんの拍手を ありがとう」 おじいさま おばあさまの会

六月十三日(火)「おじいさま おばあさまの会」が行われました。かわいい孫の姿を見ようと、遠方よりおいでいただいた方もいらっしゃいます。

入園してわずか四十七日目、初舞台となった満三歳児パンダ組。滑り台の上で立った途端、大勢のお客様に圧倒されてしまった園児たち。名前を呼ばれたら元気に手を挙げて返事をし、手あそび歌を表現するかわいらしさを見せました。三歳児桜組は「りんごがドスン」のリズムあそびをしました。園児たちなりに一所

園生が小学校で学んでおります。今後も聖徳小学校、幼稚園と連携を図り、附属小学校の魅力を伝え、子どもたちの大きな成長につながるよう、見守り援助してまいります。

聖徳大学附属成田幼稚園 泥んこあそび 楽しいよ!

平成二十九年、未就園児の方に参加していただく行事を「SEITOKU オープンキングダムワールド」と称して計画をたて、その三回目「砂場で泥あそびをしましょう」が六月十日(土)に行なわれました。

晴天の中、在園児、未就園児の親子がたくさん幼稚園に遊びに来て、遊戯室で「こぐまちゃんのどろあそび」の絵本を見た後、帽子をかぶり元気に外に飛び出して行きました。砂場で、山や川を作ったり、水を流したり……それぞれが思い思いに遊びました。遊んでいくうちに、どんどん手も足も泥だらけになっていき、

中には着ていた洋服まで泥が付く、全身泥だらけになってしまいう園児もいました。見ていた保護者の方は、顔をしかめていましたが、遊んでいる園児達の顔はこここで心底楽しんでいるのがわかりました。肌で感じる砂や泥の感触、全身を動かしたり指先まで使った遊びは、五感を刺激した良い経験になったようです。一緒に遊んでいた教員も子どもに帰ったように夢中になって遊び、楽しそうに遊ぶ我が子の姿を見る保護者の方々も最後には、「家庭生活では、なかなか泥だらけになって遊ぶ事が出来ないのです、とても良い機会になりました」と満足された声が聞かれました。

年間二十一回を予定しているSEITOKU オープンキングダムワールドでは、今後も参加された方が満足出来るような活動を考え、楽しい時間が過ごせるよう関わっていきたく考えております。



幼稚園へようこそ! ご案内いたします

懸念身体を動かしたり、セリフを言ったり表現する楽しさを味わうことができた。四歳児梅組は「ぐるんぱのようちえん」のリズムあそびをしました。友達と一緒にストーリーを理解して一緒に表現する喜びを感じてまいります。

じたようです。五歳児松組は「ボギー大佐」の合奏、「はだかの王様」のリズムあそびをしました。年長ならではの細かいリズム打ちや演奏方法で楽器を奏でることや、身体表現の幅が広がり自分達でストーリーを展開することができました。

ご来園いただいた祖父母の方々は、舞台でくり広げられる園児の姿一つひとつに「あたたい眼差しと拍手を送ってくださいました。毎日の積み重ねが、当日の祖父母の皆様と園児たちの笑顔へとつながるように思います。今後も皆様へ「見える保育、伝わる保育」を心がけてまいります。

聖徳大学附属浦安幼稚園 自分で できるように なったよ 満三歳パンダ組

満三歳児パンダ組は、平成二十四年四月に幼児の身体や心の発達を大切に時期に豊かな体験をさせ、一人ひとりの個性や良い面を認め、健やかな成長の支援を目的として開設し、今年で六年目を迎えました。

初めて保護者から離れ、幼稚園の集団生活を通し、たくさんのお友達と遊ぶ事の楽しさや優しい気持ち、我慢する心やきまりを知り守る心を育んでいます。また「あいさつ」「衣服の着脱」「排泄」「食事」「睡眠」など基本的な生活習慣を楽しく身につけていくことがねらいです。

入園して四か月が過ぎ、二十八名の幼児全員が所持品の始末は自分でできるようになりました。一番の目標である「目指せ! パンツマン」の成果もあらわれ半数以上の十七名の幼児がパンツマンになりました。チャレンジ中の幼児もあともう少しのところまで来ています。家庭との連携をはかり夏休み中に全員がパンツマンになるよう取り組んで食べています。まだ正しく扱うことはできていませんが、一人ひとりに箸を正しく持ち扱えるよう指導しています。幼稚園生活・友達や先生との遊びを通して幼児が様々なことに自ら取り組む意欲が育っています。パンダ組心もからだも大きくなあれ!



聖徳学園三田幼稚園

環境教育

園生活を通して、子どもたちが「身近にある環境を大切にしよう」という意識が持てる様に色々な活動に取り組んでいます。年少組は、手を洗う時や歯を磨く時には水を出しっぱなしにしない様に気をつけている姿が見られます。年中組は、燃えるごみと燃えないごみの分別ができるようになったり、牛乳パック、空箱、ゼリーカップ等を使っておもちゃを作ったり遊んでいます。年長組は、当番活動の中で「水道はきちんとしめてあるか」「使っていない部屋の電気はつけっぱなしではないか」「ごみの分別はできているか」と幼稚園内を見回ったり、雨水を溜めて植物の水やりをしたりしています。



また園全体では、ペットボトルのキャップ、テープの巻芯集めをして社会の資源再利用活動を行っています。「お家でたくさん集めたんだ」「みんなで集めたからいっぱいになったね」という声が聞かれ、普段ごみになってしまいう物にも目が向けられてきています。学年によって活動はさまざまですが、今後も年齢や時期を考えながら、子どもたちが身の回りに目を向けて、環境を大切にしようとする気持ちや育っていくるよう援助していきたいと思っています。

聖徳学園三田幼稚園 同窓会 なごみ会

平成二十八年度の子ども達が卒園して約二か月が経った五月二十日(土)、三田幼稚園の同窓会「なごみ会」が行われました。今回初めて参加した一年生は七割強の出席率。残念ながら小学校の行事や習い事と重なって欠席の子も達もいました。が、返信用はがきには「小学校、楽しいです」「小学校でクラブの部長になりました」「中学校受験に向けて勉強を頑張っています」という嬉しい報告も聞かれ、その子



どもが在園中の面白エピソードで話が盛り上がりました。今年度は定期的に運動会と重なってしまった小学校が多かった為、例年よりも少ない二百五名の参加でした。まず、全員で幼稚園の行事の度に歌った園歌からスタート。恥ずかしながらも正しい音程で歌えるのはさすが小学生で、普段聞いている幼稚園児が歌う声との差を感じました。ジャンケン列車

聖徳学園八王子中央幼稚園

生活発表会

毎年七月に一学期の締めくくりとして、「生活発表会」が行われます。松組(年長組)による始めのことばで会がスタートし、全園児によるうたの発表をします。園歌と、毎年違った童謡を披露します。幼稚園では、童謡を大切に歌っています。童謡を歌う中で、日本の風景・風俗・訓話などを伝えていき親しめるようにしています。

聖徳学園八王子中央幼稚園 同窓会 和香葉菜会

幼稚園時代に帰って...

六月十七日(土)に卒園生が集まる同窓会「わかば会」が開催されました。一年生から六年生まで九十二名が集まりました。参加数が減少する五、六年生が十一名ずつ参加してくれました。兄弟関係の中学生も一名が遊びに来てくれました。一年生は「〇〇ちゃんも来るかな?」と、玄関で友達か来るのを楽しみに待ち、友達を見つけると、「〇〇ちゃん」と駆け寄る姿も見られました。会が始まると、幼稚園の頃に歌ったうたを歌ったり、〇×ゲーム、カード

という間に二時間が終わりました。またここにこまつりに行き「またここにこまつりに行きまます!」お母さんがよろしくって言ってました。中学生になっても来ていいですか?と次の再会を約束して帰っていききました。聖徳の和の心を持ち続け、活躍を願う一日となりました。

続いて、松組の

サカホーンと合奏です。松組だからできるという自信と自覚をもって取り組む姿は、一人ひとりの真剣な表情に表れています。

そしていよいよ各学年による遊戯の発表です。松組(年少組)は、初めての舞台で大勢のお客様の前での発表にびっくりしてしまいう子ども



もいますが、手作りの衣装を着て踊っている姿はとてかわいいです。今年度は、ひまわり組(二歳児)も松組と一緒に遊戯に参加します。梅組(年中組)は、友達と

一緒に踊ることを楽しみ、自分の役になりきって笑顔で踊っている姿に成長を感じます。松組は、物語の内容を理解し、友達と協力して台詞やナレーションを言ったり、体育的な動きに挑戦したりと、見事な演技を見せてくれました。そして、松組による終わりのことばで会が終了しました。発表会に向けての活動、そして本番を通して、みんなが成し遂げた達成感や満足感が味わえるよう、又一人ひとりの自信へとつながるよう毎年計画し、取り組んでおります。

ゲームやジャンケン列車、王様ジャンケン等のゲームをしたりして楽しみました。幼稚園の頃のように、楽しく遊びホール内は自然と笑い声と笑顔でいっぱいでした。今年から行った〇×ゲームでは、真剣に答えを考えたたり、正解をして大喜びをしたりして、大盛り上がりでした。王様ジャンケンでは、王様になろうと白熱したジャンケンが繰り返されました。おやつの中には、友達や先生と思いい出しに花が咲いたり、学校の話をしたりと、会話が盛り上がり充実した時間になりました。「中学生になっても来ます!」と言う六年生や「バザーも来ます!」と言って笑顔で帰って行く姿が見られました。一年生は、自分達が描いた思い出の絵が表紙になった卒園アルバムをい

聖徳学園多摩中央幼稚園

保育参観試食会

子どもたちが保護者の方と一緒に過ごして、給食と一緒に頂く事を楽しみました。一緒に頂く事を楽しみました。一緒に頂く事を楽しみました。一緒に頂く事を楽しみました。

園庭で各クラスごとに円になってリズム遊びを行なっている姿を見ていただきました。松組の保護者にとつては、園での様子を見ていただく事が初めてだったこともあり、目を細めながら笑顔で見送っていました。各クラスでは風呂敷を使って遊んだり、ボールを使って遊んだり、ゲームで競争をしたり、動物の真似をして遊んだりと保護者の方にも

聖徳学園多摩中央幼稚園 同窓会 和香竹会

七月一日(土) 前夜から降り続いた雨も同窓会が始まる前には上がり、多摩中央幼稚園の同窓会「和香竹会」が行われました。

「先生久しぶり」「なんだか幼稚園懐かしいな」「こんなに靴箱小さかったっけ」と玄関を入っていく卒園生の姿は、卒園式の時に送った出した時よりももちろん背が高くなくなったことと同時に、ちよつと大人ぶった態度に嬉しくも思った瞬間でした。受付を済ませ、会場となった遊戯室は百七十七名の卒園生が集まりました。例年六年生の参加に対して今年

幼稚園であり、いつでも遊びに帰って来れる幼稚園であり続けたらいいと思います。



は十六名もの参加者となり、いつもの一年生の賑やかさより、ちよつと落ち着いた会が始まりになりました。同窓会の橋本素子会長の挨拶や園長先生の挨拶をきちんと静かにしている姿には、本園の卒園生の良い所と誇りに思える場面でした。園長先生の挨拶の中で「何の教科が好きですか」の質問に「音楽、体育」と多く手が上がっていました。国語を好きになつてくたさい」と国語の文章理解が他の教科を好きにさせるとい園長先



方法や野菜が細かく切つてあつたりする工夫を知り、「家でも参考にしてみます」「おいしかったです」と好評でした。また、園で取り組んでいる箸使いを見ていただき、ご家庭での指導の協力をお願いしました。子どもたちにとっては一年に一度保護者の方と一緒に給食を頂ける日であり、保護者にとつては子どもたちの園生活の様子を見ていただき、楽しく過ごすことができた一日でした。

生の話や素直に聞いてくれる姿にも感動しました。たくさんゲームを一年生から六年生までもが熱中して参加し、特に幼稚園時代によく行っていた「カードゲーム」は一番の盛り上がりでした。麦茶とお菓子を頂きながらのタイムは、学校ごとに集まっているグループや久しぶりに会った年長組の時に一緒に遊んだ友達とグループになる姿自分から輪に入る姿など、協調性も見ることができ嬉しい場面が多くありました。ちよつと懐かしい幼稚園を、ほんの二時間でしたが、十分に楽しめ、卒園生も「いつもここに元気な卒園生」であつてほしいと願う同窓会となりました。

聖徳大学通信教育部 共学

平成32年3月までの期間限定！ 特例制度学習の出願受付中！

幼稚園教諭免許を持っていて → 保育士資格を持っていない方
保育士資格を持っていて → 幼稚園教諭免許を持っていない方

3年以上の実務経験のある方は **8単位の学習で取得できます！**

平成29年度 秋学期生受付期間

受講期間

7月1日(土)～10月31日(火) 登録は**10月1日～翌年9月30日**の1年間
最短半年程度での単位修得も可能です！

必要な単位と費用 幼稚園教諭、保育士資格どちらも、8単位分の学習をします。費用は78,000円(スクーリング費用・教材費等含む)。1科目からの申し込みも可能！特例科目に該当する既修得単位がある方、忙しいので今年是一部科目だけ申込みたい方なども安心。

取得希望	受講資格		学習する内容
	基礎資格	実務経験	
幼稚園教諭一種免許状	学士(大学卒業)の学位を有し、かつ、保育士資格を有する方	基礎資格を得てから、指定の施設で保育士または幼稚園教諭として「3年以上かつ4,320時間以上」の実務経験がある(平成32年3月31日までにできる見込みである)方	5科目8単位(スクーリング1.5日)
幼稚園教諭二種免許状	高等学校を卒業して、かつ、保育士資格を有する方		5科目8単位(スクーリング1.5日)
保育士	幼稚園教諭免許状を有する方		4科目8単位(スクーリング1.5日)

特例学習：卒業生割引あります 聖徳大学・短大(通学・通信)、および聖徳大学幼児教育専門学校卒業生は入学金・登録料10,000円を割引します。入学願書の学歴欄に本学卒業生である旨をご記入ください。卒業生の皆さまのご出願、お待ちしております！

特例制度学習の詳細・お問い合わせ・資料請求は、こちらから。
TEL.047-365-1200 <http://www.seitoku.jp/tk/>
[月～金/8:30～17:30][土/8:30～15:00] ホームページより詳細をご覧ください

学校説明会関係行事のご案内

※詳細につきましては、各校・園にお問い合わせください。

■聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ:0120-66-5531(直通)

オープンキャンパス	▶8月5日[土] 10:00～15:00	▶8月27日[日] 10:00～15:00	▶9月17日[日] 10:00～15:00	▶10月22日[日] 10:00～15:00
看護学部 オープンキャンパス	▶8月18日[金] 10:00～14:00	▶8月27日[日] 10:00～14:00	聖徳大学 松戸キャンパス	

■通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) ●お問い合わせ:047-365-1200(直通)

入学説明会(松戸キャンパス)	▶8月20日[日] 13:00～15:30	▶9月24日[日] 13:00～15:30
入学説明会[学外]	東京 ▶8月6日[日] 11:00～15:00 東京国際フォーラム	横浜 ▶9月9日[土] 11:00～15:00 AP横浜駅西口
	水戸 ▶8月19日[土] 11:00～15:00 水戸駅ビルエクセル	大宮 ▶9月10日[日] 11:00～15:00 大宮ソニックシティ
	静岡 ▶8月27日[日] 11:00～15:00 ホテルアソシア静岡	長岡 ▶9月10日[日] 11:00～15:00 ホテルニューオータニ長岡
	越谷 ▶8月27日[日] 13:30～15:30 サンシティホール	郡山 ▶9月17日[日] 11:00～15:00 郡山ビューホテルアネックス
	千葉 ▶9月2日[土] 11:30～15:00 京葉銀行文化プラザ	大宮 ▶9月30日[土] 11:00～15:00 大宮ソニックシティ
		千葉 ▶10月1日[日] 11:30～15:00 京葉銀行文化プラザ

■聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ:03-5476-8811(代)

デイキャンパス	▶8月19日[土] 10:00～	ナイトキャンパスツアー	▶9月20日[水] 18:30～
ショートキャンパス	▶8月8日[火] 10:00～	▶8月26日[土] 10:00～	▶9月9日[土] 14:00～

■聖徳大学附属女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ:0800-800-8442(入試広報室直通)

オープンスクール	▶8月26日[土] 9:30～	中学説明会	▶9月24日[日] 10:00～	高校説明会	▶9月24日[日] 11:00～
個別相談会	▶9月9日[土] 9:30～	▶9月24日[土] 9:30～	音楽科講習会	▶9月30日[土] 9:00～	▶10月1日[日] 9:00～

■聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ:0297-83-8111(代)

オープンスクール	▶8月5日[土] 9:30～	▶8月20日[日] 9:30～	音楽科講習会	▶8月26日[土] 9:00～	
小学生対象 入試説明会	▶9月16日[土] 13:30～	入試説明会	▶9月30日[土] 13:30～	音楽科・音楽コース 説明会	▶9月30日[土] 9:30～

■聖徳大学附属小学校(共学) <http://www.seitoku.jp/shogaku/> ●お問い合わせ:047-392-3111(代)

わくわくオープンスクール	要予約(Webより) ▶8月20日[日] 9:00～	入試説明会	要予約(Webより) ▶9月3日[日] 10:00～	▶9月17日[日] 10:00～
--------------	-------------------------------	-------	-------------------------------	------------------

■聖徳大学附属幼稚園 ●お問い合わせ:047-368-6135(代)

見学会	▶9月12日[火]	運動会	▶9月30日[土]	説明会	▶10月12日[木]

■聖徳大学附属第二幼稚園 ●お問い合わせ:047-341-6598(代)

見学会	▶9月14日[木]	運動会	▶10月7日[土]	説明会	▶10月13日[金]

■聖徳大学附属成田幼稚園 ●お問い合わせ:0476-26-3371(代)

見学会	▶9月8日[金]	運動会	▶9月24日[日]	説明会	▶10月14日[土]

■聖徳大学附属浦安幼稚園 ●お問い合わせ:047-721-8181(代)

見学会	▶9月11日[月]	運動会	▶9月23日[土]	説明会	▶10月11日[水]

■聖徳学園三田幼稚園 ●お問い合わせ:03-5476-8819(代)

運動会	▶9月30日[土]	説明会	▶9月8日/10月6日[金]

■聖徳学園八王子中央幼稚園 ●お問い合わせ:042-664-0972(代)

運動会	▶10月7日[土]	説明会	▶9月15日[金]	見学会	▶10月11日[水]

■聖徳学園多摩中央幼稚園 ●お問い合わせ:042-676-0777(代)

運動会	▶9月23日[土]	説明会	▶9月28日/10月16日[月]

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。
(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネット) <https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub>

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第91号
発行人/川並弘純 編集/総務課

この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。
17.8.1 re (15,3)

学園祭 開催案内

各校、各園でも学園祭が開催されます。特色を生かした楽しい催しものを計画しています。ぜひお出かけください。

■聖徳大学・聖徳大学短期大学部	
第53回 聖徳祭 11/11(土)・12(日)	10:00～15:30
ハッピーホームカミング 11/11(土)	14:00～15:30
■幼児教育専門学校	
文化祭 11/3(金・祝)	10:00～14:30
■附属女子中高	
第35回 聖徳祭 9/24(日)	9:00～14:00
■取手聖徳女子中高	
第35回 聖徳祭 10/9(月・祝)	9:00～14:00
■附属小学校	
第32回 聖徳祭 10/22(日)	8:10～15:00

■附属幼稚園・附属第二幼稚園・附属成田幼稚園・附属浦安幼稚園	
大学・短大部 第53回 聖徳祭	
ステージ発表 (川並香順記念講堂)	
11/11(土)	10:00～12:30
■三田幼稚園	聖徳にこにこまつり
11/3(金・祝)	10:00～14:30
■八王子中央幼稚園	聖徳にこにこまつり
10/22(日)	10:00～14:00
■多摩中央幼稚園	聖徳にこにこまつり
10/29(日)	10:00～14:00

平成29年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催日程

・8月27日(日) 10:30	静岡県支部総会・保護者会	静岡・ホテルアソシア静岡
・9月10日(日) 10:30	新潟地区支部総会・保護者会	長岡・ニューオータニ長岡
・9月17日(日) 10:30	東北(南)支部総会・保護者会	郡山・ビューホテルアネックス
・10月1日(日) 10:30	甲信地区支部総会・保護者会	甲府・ホテル談露館
・10月15日(日) 10:30	茨城県支部総会・保護者会 東京地区支部総会・保護者会	聖徳大学松戸キャンパス
・10月22日(日) 10:30	東北(北)支部総会・保護者会	盛岡・ホテルニューカーリーナ
・10月29日(日) 10:30	九州・沖縄地区支部総会・保護者会	那覇・ダブルツリー-byヒルトン那覇首里城
・11月19日(日) 10:30	北関東支部総会・保護者会	大宮・JA共済埼玉ビル
・11月26日(日) 10:30	千葉県支部総会・保護者会	聖徳大学松戸キャンパス

大学院・大学・短期大学部 同窓会 平成29年度「香和会」支部パーティー 開催日程

支部名	日程	時間	場所
甲州・中部・東海支部 (設立20周年記念)	9月3日(日)	受付/11:30～ 開会/12:00～14:00	静岡県 沼津市 ホテル沼津キャッスル
北陸・上信越支部	10月8日(日)	受付/11:30～ 開会/12:00～15:00	石川県 金沢市 ホテル金沢
北関東支部 ※後援会と同日開催	10月15日(日)	受付/13:00～ 開会/13:30～15:30	聖徳大学 10号館14F「スカイラウンジ・ローカス」
九州・沖縄支部 ※後援会の前日開催	10月28日(土)	受付/17:30～ 開会/18:00～20:00	沖縄県 那覇市 沖縄かりゆしアーバン・リゾート・ナハ
北海道・東北支部	11月4日(土)	受付/11:30～ 開会/12:00～14:00	岩手県 平泉町 平泉ホテル「武蔵坊」
南関東支部 ※後援会と同日開催	11月26日(日)	受付/12:30～ 開会/13:00～15:00	聖徳大学 10号館14F「スカイラウンジ・ローカス」
近畿・中国・四国支部 (設立20周年記念)	12月9日(土)	受付/11:30～ 開会/12:00～14:00	大阪府 大阪市 ホテル阪急インターナショナル2階 中華料理「春蘭門」

※注:上記内容は予定であり、一部変更する場合がございます。各支部パーティーの場所等詳細につきましては、準備が整い次第、郵送にてご案内いたします。

【お問い合わせ】 香和会事務局 Tel.047-366-5084 (直通)

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート <http://www.kasuganomori.com/>
長野県佐久市春日 2258-1 **かすがの森** ご予約・お問い合わせ 電話:0267-52-2111

<ご利用料金>	一般9,400円～のところ (1泊2食)	学生・教職員 5,800円～	卒業生・家族・同伴者 8,600円～
---------	-------------------------	-------------------	-----------------------

佐久市内イベント情報 **神(さかき)祭り** ●開催日:平成29年8月15日(火)
●場所:旧中山道 望月宿一帯



暑さみなぎる真夏の夜、100人を超える老若男女が、松明を手に山から駆け下り、その炎を次々に鹿曲川へと投げ込みます。さらに、榊の神輿を激しく地面に叩き付け、水を掛け合い、深夜にまでわたって執り行われる榊祭り。火と榊によって一切の不浄を払い、五穀豊穡や無病息災を祈る、荒々しくも幻想的な火祭りです。
■お祭り内容:オープニングセレモニー、子ども神輿、横笛、船引き、望月高校プラスバンド、松明、望月太鼓、火花、民謡流し、榊神輿、獅子舞ほか

森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデンヴィラ

山中湖は真夏も過ごしやすいく日々が続きます。湖畔でのアクティビティに加え、サマーイベントも盛り沢山。富士山登山にも最適です。避暑地の休日をぜひ山中湖ガーデンヴィラでお過ごしください。

期間限定オープン
～9月末日の
ご宿泊まで

学園料金 1泊2食 大人**6,750円**～
(10名以上グループプランは**6,250円**～)

詳細はホームページでご確認ください。
山中湖ガーデンヴィラ

<http://www.yamanakako-garden.com>
インターネット宿泊予約受付中

山梨県南都留郡山中湖村平野506
TEL.0555-62-3111

セイトクの派遣会社だから安心

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション
東京都港区虎ノ門1-1-20 0120-525-126 般 13-300726
13-ユ-300913